

茨城縣の植物方言(予報)

佐藤正己

(山形大学農学部応用植物学研究室)

Masami SATO : Preliminary Notes on the Local Names of Indigenous or Cultivated Plants in Ibaraki Prefecture. *

筆者は水戸高等学校在学中に、牧野富太郎先生の企劃に応じて、茨城縣の植物方言の蒐集を試みたが、遂にまとまつたものを残さずに卒業して水戸を去つた。ところが図らずも昭和27年5月に茨城大学に招かれ、文理学部並に教育学部の3, 4年生に対して植物分類学を講義することになつたので、この機会を利用して中断した植物方言の調査を始めたところ、聴講した学生も熱心に協力して呉れた爲に、忽ちにして貴重な資料が筆者の手許に集められた。現在までに、茨城縣の植物方言集としてまとまつたものは一つもなく、僅に鶴町猷,** 川角寅吉、黒沢光寿の諸氏が断片的に記録したに止るから、今回集められた資料を整理して発表することは、茨城縣の植物方言研究の礎石としても、また全国的に植物方言分布を知る資料としても意義あることゝ思うので、貴重な紙面の一部を割受して戴いた次第である。

なお本稿脱稿後、鶴町氏より貴重な未発表の資料を多数寄せられ、本稿に追加し得たことは幸であつた。此処に厚く同氏の御好意を謝す次第である。

(1) 茨城縣の植物方言語彙

聴講した学生の協力により比較的の確認し易い18種の植物を必須とし、他は随意に調査して貰つた。その結果と、前記の文献とから次の様な約160種の植物に対する方言を集めることが出来た。以下にその語彙を列記するが、最初に郡市名を、括弧内に町村名を記した。

(A) スギナの方言	部一帯), 久慈 (太田), 西茨城 (岩瀬)
スギナンコ 眞壁 (下妻), 筑波 (北條)	ツギノコ 那珂 (木崎, 神崎, 山方), 久慈 (郡戸), 眞壁 (下妻)
スギノコ 眞壁 (下妻), 筑波 (北條)	ツクシ 猿島 (勝鹿), 筑波 (谷原), 鹿島 (鹿島),
ツイノコ 眞壁 (下妻)	那珂 (八里, 山方), 東茨城 (石塚)
ツギクサ	
ツギナ 眞壁 (下妻), 筑波 (北條), 猿島 (勝鹿),	ツクシソー 西茨城 (岩間)
西茨城 (岩瀬)	ツクシノコ 那珂 (勝田)
ツギナンボ 眞壁 (下妻), 筑波 (北條), 多賀 (北	ツクシノボーヤ 西茨城 (岩間)

* Contributions from the Laboratory of Applied Botany, Faculty of Agriculture, Yamagata University. No. 20 (Nov. 1952).

** 鶴町 猷 : 茨城縣の植物方言 (茨城縣女子師範学校校友会雑誌 つくばね 28, 1933)

— : 自然環境, 六. 生物, 1. 植物, 水生植物 (茨城縣綜合郷土研究 上巻, 1939)

川角寅吉 : 汀家雜錄 第四 (茨城博物同好会誌 5 : 24-30, 1935)

黒沢光寿 : 高萩海岸の植物相について (自然茨城 3 : 38-43, 1951)

ツクシンボ 日立, 久慈 (太田), 筑波 (谷原),
鹿島 (新宮), 西茨城 (岩瀬)

ツクシンボ 猿島 (勝鹿), 東茨城 (大場)

ツクツクボーン 那珂 (芳野)

ツクンボ 筑波 (北條), 眞壁 (下妻)

ホトケンボ 郡名不詳, 川角氏による)

(B) ヒノキの方言

イシッピ 那珂 (勝田), 多賀 (北部一帯) 石の
様に固いヒノキの意か. サワラをスカッピと
云うのと対照される.

ヒヌキ 鹿島 (鹿島, 諏訪), 筑波 (北條), 眞壁
(下妻), 西茨城 (岩瀬, 岩間)

ヒバ 那珂 (山方, 芳野), 眞壁 (下妻), 東茨城
(渡里)

ヒバヌキ 那珂 (木崎)

ヒンパク 那珂 (神崎)

ホンビ 多賀 (北部一帯)

(C) サワラの方

タチギ 眞壁 (下妻), 筑波 (北條)

スカッピ 多賀 (北部一帯) 糠のように軟いヒ
ノキ意.

ヌガヒ 那珂 (神崎)

ヒノキ 猿島 (勝鹿)

ヒバ 久慈 (郡戸), 那珂 (山方)

ヒバヌキ 那珂 (木崎)

(D) アスナロの方

イシッピ 鹿島 (諏訪) 石の様に硬い檜の意.

オーヒバ 眞壁 (下妻), 筑波 (北條)

キンヒバ 西茨城 (岩間)

シラビ 西茨城 (岩瀬)

ヒノキ 猿島 (勝鹿)

ヒバ 眞壁 (下妻), 筑波 (北條), 那珂 (八里,
山方), 西茨城 (岩間)

(E) タニウツギの方

ウツギ 眞壁 (下妻), 筑波 (北條), 鹿島 (鹿島)

ウヅラノキ 眞壁 (下妻), 筑波 (北條)

ウマノハ 眞壁 (下妻), 筑波 (北條)

カワラウツギ 久慈 (郡戸)

ドクウツギ 猿島 (勝鹿), 那珂 (勝田)

(F) オーバコの方

オカメツバ 眞壁 (下妻), 筑波 (北條)

オキロッパ 眞壁 (下妻)

オケロッパ 眞壁 (下妻), 筑波 (北條)

オンバコ 東茨城 (渡里), 西茨城 (岩瀬)

カイルツバ 那珂 (木崎, 芳野), 筑波 (谷原),
西茨城 (岩瀬)

カイロッパ 猿島 (勝鹿), 鹿島 (諏訪), 東茨城
(石塚)

カエルツバ 日立, 久慈 (郡戸), 那珂 (神崎,
八里, 勝田, 山方), 多賀 (北部一帯), 東茨城
(吉田), 西茨城 (岩瀬, 岩間), 筑波 (北條)

カエロッパ 鹿島 (新宮), 眞壁 (下妻), 東茨城
(渡里)

ケールツバ 筑波 (谷原), 眞壁 (下妻), 久慈 (大
子), 那珂 (山方), 多賀 (北部一帯), 東茨城 (石
塚)

ケロッパ 久慈 (佐竹, 機初)

ゲーロッパ 西茨城 (岩間), 鹿島 (鹿島)

スモートリグサ 多賀 (多賀)

(G) ハコベの方

コメナグサ 眞壁 (下妻)

ハコベ 眞壁 (下妻), 筑波 (北條)

ビイビイグサ 那珂 (芳野)

ヒヨコグサ 那珂 (木崎, 八里), 筑波 (北條),
久慈 (大子, 郡戸)

ビヨコグサ 眞壁 (下妻), 多賀 (北部一帯)

(H) シロツメクサの方

ウマコヤシ 西茨城 (岩間)

ウマゴヤシ 那珂 (八里), 久慈 (郡戸)

オランダレンゲ 猿島 (勝鹿)

クローバ 那珂 (山方, 神崎), 久慈 (大子, 太
田), 眞壁 (下妻), 多賀 (北部一帯), 東茨城 (大
場, 吉田)

シロタブドー 眞壁 (下妻)

タゴヤシ 那珂 (木崎)

ツメクサ 眞壁 (下妻), 筑波 (北條), 西茨城 (岩
間)

ヒロタブドー 筑波 (北條)

ミツバ 多賀 (北部一帯), 那珂 (芳野, 山方),
眞壁 (下妻), 筑波 (北條), 西茨城 (岩瀬), 東
茨城 (渡里)

ミツバグサ 那珂 (勝田)

レンゲ 眞壁 (下妻), 筑波 (北條)

レンゲソー 眞壁 (下妻)

(I) ネムノキの方言

コーカンボー 久慈 (太子, 郡戸, 八里), 猿島 (勝鹿), 眞壁 (下妻), 西茨城 (岩瀬)

コーカンボク 多賀 (北部一部)

ネブタ 筑波 (谷原)

ネムタノキ 那珂 (木崎, 神崎), 西茨城 (岩間), 東茨城 (吉田)

ネムッタ 那珂 (山方)

ネムッタノキ 那珂 (山方), 久慈 (太子)

ネムリ 眞壁 (下妻)

ネムリギ 鹿島 (新宮), 東茨城 (石塚)

ネムリグサ 眞壁 (下妻), 筑波 (北條), 鹿島 (諏訪), 西茨城 (岩間)

ネムリツバノキ

ネムリノキ 日立, 鹿島 (鹿島), 那珂 (芳野, 勝田), 猿島, 筑波

ネムレ 眞壁 (下妻)

ネムレノキ 眞壁 (下妻)

ネモッタノキ 久慈 (太子)

ホーカンバ 眞壁 (下妻), 筑波 (北條)

(J) ツユクサの方言

インキバナ 眞壁 (下妻), 筑波 (北條)

オマンジューグサ 那珂 (山方)

カナガラ 眞壁 (下妻), 筑波 (北條)

ハナガラ 東茨城 (渡里)

ヘビグサ 西茨城 (岩間)

ホタルグサ 日立, 多賀 (北部一帯), 猿島 (勝鹿, 逆井山), 久慈 (太田, 郡戸), 那珂 (木崎, 芳野, 神崎, 勝田, 八里, 山方), 筑波 (谷原, 北條), 鹿島 (鹿島, 諏訪), 西茨城 (岩間, 岩瀬), 東茨城 (大場, 石塚, 吉田, 渡里)

ホタルコイ 東茨城 (渡里)

ホタルソー 鹿島 (新宮)

ムラサキバナ 久慈 (太子)

(K) スイバの方言

ショッペショッペ 筑波 (谷原)

スカボン 鹿島 (鹿島)

スカンショ 猿島 (勝鹿)

スカンボ 那珂 (木崎, 芳野, 神崎, 勝田), 鹿

島 (新宮, 諏訪), 西茨城 (岩間), 東茨城 (大場)
スカンボ 日立, 多賀 (多賀), 久慈 (太田, 太子, 郡戸), 那珂 (山方), 眞壁 (下妻), 筑波 (北條)

スカンボー 多賀 (多賀), 那珂 (八里)

スッカソボ 東茨城 (吉田), 西茨城 (岩瀬), 眞壁 (下妻), 筑波

スックソボ 那珂 (山方)

ツイツイグサ 眞壁 (下妻)

(L) フキのとうの方言

フキノコ 那珂 (木崎), 東茨城 (渡里)

フキノト 日立, 久慈 (太田), 那珂 (山方), 東茨城 (渡里)

フキノハナ 眞壁 (下妻), 那珂 (勝田), 筑波 (北條), 西茨城 (岩瀬)

フキノボー 多賀 (北部一帯)

フキノメ 眞壁 (下妻)

フギボーサマ 那珂 (神崎)

フキボーズ 那珂 (八里, 山方)

フキミソ 久慈 (郡戸)

フキンソー 久慈 (太子)

フキンチャ 久慈 (太子)

フギンチャ 久慈 (太子)

(M) ジャガタライモの方言

アカイモ 那珂 (山方)

カンブラ 多賀 (多賀), 那珂 (山方)

カンブライモ 日立, 多賀 (北部一帯), 久慈 (太田), 那珂 (勝田)

カンボラ 久慈 (太子)

ジャガタラ 日立, 久慈 (郡戸)

ジャガ 久慈 (郡戸), 筑波 (谷原), 眞壁 (下妻), 猿島 (勝鹿)

ドロイモ 久慈 (磯初)

バレーショ 久慈 (太子), 眞壁 (下妻), 東茨城 (吉田)

(N) サツマイモの方言

イモ 鹿島 (諏訪, 新宮)

カンショ 那珂 (芳野), 眞壁 (下妻), 筑波 (北條), 東茨城 (渡里)

サツマ 東茨城 (吉田, 石塚, 大場), 西茨城 (岩瀬), 那珂 (山方, 八里, 勝田), 久慈 (郡戸),

猿島 (勝鹿), 多賀 (多賀), 眞壁 (下妻), 筑波 (北條)

サヅマ 那珂 (神崎), 眞壁 (下妻), 筑波 (谷原)
サツメーモ 久慈 (佐竹, 機初)
リュウキューイモ 眞壁 (下妻)

(O) カボチャの方言

カボ 筑波 (北條)
カボシャ 眞壁 (下妻)
カンボチャ 筑波 (谷原)
トナス 日立, 多賀 (多賀), 猿島 (勝鹿), 那珂 (八里, 勝田), 東茨城 (吉田), 西茨城 (岩間, 岩瀬), 眞壁 (下妻), 筑波 (北條)

(P) サトイモの方言

イモ 眞壁 (下妻), 猿島 (勝鹿), 久慈 (那戸, 太田), 那珂 (山方, 八里, 神崎, 芳野), 東茨城 (吉田, 石塚, 渡里)
オセイモ 日立
キョロイモ 猿島
ヂイモ 眞壁 (下妻)
ドロイモ 筑波 (北條), 眞壁 (下妻)
ニッコロバシイモ 筑波 (谷原)
ハジキイモ 眞壁 (下妻), 筑波 (北條), 東茨城 (大場), 那珂 (神崎, 芳野, 山方, 勝田), 鹿島 (鹿島), 多賀 (北部一帯). 里芋を皮つきのまゝゆでし, お茶うけなどに出すが, 下部をつまんでぎゅっと押すと, 頂部で皮が破れ, 中味がニューと弾き出される.

(Q) トーモロコシの方言

トーキビ 筑波 (北條)
トーギミ 那珂 (山方)
トーミ 那珂 (勝田)
トーミギ 日立, 久慈 (太田, 太子, 那戸), 多賀 (多賀), 眞壁 (下妻), 那珂 (山方, 八里, 神崎, 芳野), 鹿島 (新宮, 諏訪, 鹿島), 東茨城 (吉田, 渡里, 石塚, 大場), 西茨城 (岩瀬, 岩間), 筑波 (北條), 猿島 (勝鹿)
トームギ 多賀 (多賀), 猿島 (八俣), 筑波 (下妻), 筑波 (谷原)
トームギ 筑波 (谷原), 那珂 (木崎)
トンモロコシ 多賀 (多賀), 眞壁 (下妻)
モロコシ 那珂 (山方)

モロコシマメ 那珂 (山方)

(R) ラッカセイの方言

ナンキンマメ 鹿島 (新宮), 筑波 (北條), 東茨城 (大場, 渡里), 那珂 (山方, 八里), 久慈 (太田), 日立, 多賀 (多賀)
ラッカ 鹿島 (諏訪, 新宮), 東茨城 (吉田)
ラッカー 鹿島 (鹿島)
ラッカセ 西茨城 (岩瀬), 眞壁 (下妻)
ラッカセイ 猿島, 筑波
ラッカマメ 久慈 (那戸, 太子), 多賀 (北部一帯), 東茨城 (石塚), 那珂 (山方)

(S) その他の植物の方言

上記の18種類以外は分布区域があまり詳細に調査されていないので, 便宜上和名の五十音順に整理し, 分布区域は郡市名を示すだけにした.

アオキ (アオキツバ) 久慈. (ザクヌノキ) 鹿島
アカザ (アカンザ) 西茨城. (アマノジャク) 筑波
アカシデ (ソネ) 久慈
アキノウナギツカミ (ウナギグサ) 那珂
アケビ (アキビ)
アセビ (サルッポ) 久慈. (サルボサカキ) 多賀
アブラチャン (アブラッコノキ) 久慈
イカリソー (カグラバラ) 那珂
イタドリ (タケスカンボ) 那珂
イチョー (ギンナン) 那珂, 久慈. (ギンナ) 猿島
イヌガヤ (ヘックマノキ)
イヌタデ (オコワグサ) 東茨城
イヌシデの類 (ソネ)
イヌビユ (ヒョーナ)
イノコヅチ (ノジラミ) 久慈. (ドロボグサ) (トビジラミ)
イブキボーファー (ヤマニンジン)
イボタノキ (クコ) 久慈
イワヒバ (イワマツ) 久慈, 猿島
インゲンマメ (サトーマメ) 那珂
ウツボグサ (ベンケイグサ) 那珂
ウド (ドッカ)
エゴノキ (エゴノミ) 久慈. (シャボンダマノキ) 那珂, 久慈, 多賀

- エノコログサ** (ケムシグサ) 東茨城. (イノチアワ)
エビヅル (ヤマブドー) 那珂
エビモ (サンガツモ) 三月薄の意
エンドー (サンガツマメ)
オーマツヨイグサ (ツキミソー) 久慈
オミナエシ (コガネバナ) 久慈. (ボンバナ) 猿島
ガガイモ (ハドガミ)
カキドーシ (ゼニクサ) 久慈
カタバミ (トンボグサ) 東茨城. (キウリグサ) (スカンボ) (スッカカンボ)
カナムグラ (キクバムグラ)
ガマツミ (シドミ) 那珂. (ヨッツドメ) 那珂, 久慈. (ヨッツズクミ) 久慈
カヤツリグサ (マズグサ) 東茨城, 久慈. (センコグサ) 久慈. (ハナビグサ) 那珂. (サンカクグサ)
カラスウリ (タマブサ) 那珂. (カラスノキンタマ) 久慈
カラタチ (タチブ)
カラスビシヤク (ヒボソ) 鹿島. (ヘボス)
カワラケツメイ (ネムリグサ) 久慈, 那珂
カワラナデシコ (ボンバナ)
ギシギシ (ウマスカンボ) 那珂
キツネノボタン (コンベトグサ) 西茨城, 久慈
ギボーシ (ウルイッパ) 那珂. (ウレイバ) 久慈 (ヤマカエルッパ) 久慈
クサボケ (シドミ) 西茨城, 那珂, 久慈, 猿島
クサキョーチクトー (オイラングサ)
クヌギの実 (ジグッポ又はジングッポ) 那珂
クス (マフジ)
クマンデ (ウシゾネ) 久慈
クロモ (アオヤキ) (アオモク)
ケイトー (ケイトゲ) 那珂
ゲンゲ (レンゲソー) 那珂
コーヤボーキ (ホーキグサ)
コノテガシワ (オガミヒバ)
ササゲ (ササギ) 久慈
ササバモ (ガータコ)
サルスベリ (サクヂッコー) 那珂. (ハダカノキ) 那珂, 鹿島
サルトリイバラ (ウリッパ) 那珂. (カンキバラ) 多賀. (バラッパ) 那珂
サワフタギ (サンナメシ)
シソ (シソッパ) 日立, 多賀
シャジクモ属 (クサモク) 稲敷
ジャノヒゲ (マンマンタロー) 久慈
ジュンラン (オニババ) 日立. (ジジババ) 西茨城, 久慈, 猿島. (ジンジバッパ) 那珂. (ジンジバンバ)
シロダモ (アマガシ)
スカシユリ (ハマユリ) 多賀, 鹿島
スズメノテツポー (ピーピーグサ) 那珂, 久慈, 鹿島
スズメノヤリ (カエルツリグサ) 西茨城, 那珂. (キツネノタバコ) 西茨城. (シシイモ) 那珂
スミレ (スモトリバナ) 猿島. (スモトリグサ)
スベリヒユ (ノンベグサ) 那珂. (ノンベノンベ) 筑波. 根部をこすると赤染することから酒吞を連想したもの. (ハエトリグサ) 久慈, 鹿島. (アカツケショージョー) (サケノンベグサ) (トンボグサ) (ヨッパライグサ)
セキショー (メハヂキ) 那珂, 久慈
セキショーモ (イセモク) 稲敷
センブリ (トーヤク) 東茨城, 那珂, 鹿島. (=ガトーヤク) 日立, 久慈, 東茨城
センニンモ (ササモク)
ソラマメ (ユキワリマメ) 東茨城
ダイズ (ハヂキマメ) 久慈
タケニグサ (ポーボグサ) 久慈. (キツネノタバコ)
タラノキ (タラボ) 西茨城
チガヤ (ツバナ) 多賀
ヂシバリ (チチグサ) 東茨城, 久慈. (ヒデリソ) 東茨城
ツメクサ (ビンボーグサ) 筑波. 草むしりを怠つてツメクサを生やす様では貧乏する意
ツリガネニンジン (トトキ)
ツルナ (ハマヂサ) 多賀
ドクダミ (チゴクソバ) 東茨城, 那珂, 久慈, 鹿島, 筑波, 猿島. (ヘビクサ)

- トネリコ (ヤマンガ) 久慈
 ナズナ (ペンペン草) 那珂, 久慈, 鹿島, 筑波.
 (カランカラン) 鹿島. (シャミセン草) 筑波
 ナツグミ (タワラグミ)
 ニシキギ (カミソリノキ)
 ニンジン (ネンジン) 西茨城, 那珂, 鹿島
 スマガヤ (スゴ)
 スルデ (ノデボシ) 久慈. (ノデッポ)
 ネジバナ (ネジレバナ)
 ネコヤナギ (ネコチャ) 那珂, 久慈
 ノビル (ノノヒロ)
 ノブド (ウマブド) (ヤマブド)
 ノボロギク (ミミダレ草) 西茨城. 種子が入ると耳だれになると云う俗信による. ユキノシタを耳だれに利くと云うのでミミダレ草と呼ぶ地方がある. (ツンボ草)
 ノミノフスマ (コメナ草) 那珂. (コメクサ) 西茨城
 ハイネズ (ネズミサシ) 多賀
 ハエドクソ (トビッカリ) (コマノヒザ)
 ハマゴ (マンケン) 那珂, 多賀
 ハシバミ (シバグリ)
 ハハコ草 (エドモチ草)
 ハマナス (バラ) 多賀. (ハマバラ) 多賀
 ハマニンニク (クサドー) 多賀
 ハリギリ (アクタラポー)
 ハマポー (ハマザキ) 那珂, 多賀. (ハマザク) (ポー) 鹿島
 ヒガンバナ (キツネバナ) 久慈. (ホトケバナ) 那珂. (マンジュジャゲ) 東茨城. (キツネノカンザシ) 久慈. (テントバナ) (ホトケバナ)
 ヒルガオ (アメツブリバナ) 久慈, 猿島. (アメフリバナ) (アメフリアサガオ)
 ヒルムシロ (ビルモ)
 ヒメムカシヨモギ (ビンボー草)
 ヒサカキ (サカキ) 西茨城, 那珂, 猿島
 ヒメホタルイ (ハリモク) 稻敷
 ヒロハノエビモ (ジュズモク)
 フラスコモ属 (クサモク) 稻敷
 ヘタソカズラ (センコバナ) (ハナテング)
 ホザキノフサモ (キンギョモク)
 ホタルブクロ (カッコンバナ) 久慈. (チョーチンバナ) 多賀. (カッポバナ) 久慈
 ホーセンカ (コーセンカ)
 マツバポタン (テンキソ) 西茨城. (ヒデリソ) 久慈, 鹿島. (ネナン) 鹿島
 マツヨイダサ (ツキミソ)
 マムシグサ (ヘビコンニャク) 久慈
 ミズキ (カギツビキ)
 ミツバアケビ (アケビ) 那珂, 久慈, 鹿島
 ムクゲ (モツキ)
 ムラサキシキブ (コメノキ)
 ムラサキツユクサ (インキバナ) 那珂
 メヒジワ (コーモリグサ) (ハクザ) 東, 西茨城
 モクレン (ウンマベロ) 猿島. 馬の舌の意.
 ヤグルマギク (ヤグルマソ) 東茨城, 久慈, 猿島
 ヤマノイモ (テングバナ)
 ヤマポー (ヤマグワ)
 ヤマブキ (ツキダシ) 久慈, 鹿島
 ヤツデ (テングノハウチワ)
 ヤドリギ (モヤシ) 多賀
 ヤハズソ (ハサミグサ) 久慈
 ユキノシタ (ミミダレ草) 西茨城, 那珂. 耳だれに利くと云う俗信による
 ヨモギ (モチ草) 東・西茨城, 那珂, 鹿島, 筑波, 猿島
 リョーブ (ウマツツジ) 久慈
 リューノヒゲ (ネコダマ)
 ワレモコー (オハグログサ) (カルカヤ)

(2) 茨城縣の植物方言の特徴

上記の語彙だけを基礎にして、茨城縣の植物方言全般に対する結論を導き出すことは軽率であるが、ある程度の傾向を推察することは許されるであろう。

最初に問題になるのは、茨城縣の植物方言の特異性に就いてである。それには茨城縣特有の植物

方言を拾い出すことゝ、隣接の諸縣と共通でない方言がどの位あるかを調べなければならない。然し残念ながら、現在の筆者の乏しい資料ではこの何れの場合に対しても結論を与えることが出来な

植物名	方言	総数	東北地方と共通のもの	
			実数	比率(%)
スギ	ナキ	16	3	19
ヒノキ	ナキ	6	3	50
サワラ	ナキ	6	3	50
アスナ	ナキ	6	1	17
タニウツギ	ナキ	5	3	60
オハコバ	ナキ	12	2	17
シロツメクサ	ナキ	5	2	40
シロツメクサ	ナキ	12	4	33
ネムノキ	ナキ	15	9	60
ネムノキ	ナキ	9	2	22
スサキ	ナキ	9	2	22
フキ	ナキ	11	1	9
ジャガタライモ	ナキ	8	4	50
サツマイモ	ナキ	6	1	16
カボチャ	ナキ	4	0	0
サトイモ	ナキ	7	0	0
トモロシ	ナキ	9	4	44
ラッコ	ナキ	6	1	16
合計		151	44	29

いが、あまり強い特異性をもっていないと思われる。次に多少ずれてはいるが、比較的多数の資料が揃っている東北地方の方言との共通性を調べて見ると、左表のようになる。この表の数値は今後の調査によつて大きく動くとは思ふが、一つの傾向は察知することが出来る。即ちヒノキ、サワラ、タニウツギ、ネムノキ等の樹木の方言が50%以上の共通性を持つているのに、カボチャ、サトイモ、ラッカセイ、サツマイモ等の栽培植物の方言がすべて低い共通性を示し、僅にジャガタライモが例外的に50%を示しているに過ぎないことである。しかもジャガタライモの方言の共通性が大であるのは、福島縣と共通な方言

が多いため、福島縣を除いた他の東北地方との共通性はずっと低く、僅に13%となる。この傾向は他の植物方言に就いても見られることで、所謂南奥方言が、北奥方言区に比較して関東方言に強い共通性を示す証拠となつている。

植物方言の資料から茨城縣の方言分布区を分けることも出来るが、これには一般方言の分布や、茨城縣の過去の行政区劃や交通關係等を十分考慮した上で無いと独断に陥り易いから、今回は触れないで置くことにする。

Summary

1) The local names of eighteen rather common plants, such as *Equisetum arvense* (A), *Chamaecyparis obtusa* (B) and *Ch. pisifera* (C), *Thujaopsis dolabrata* (D), *Plantago asiatica* (F), *Stellaria media* (G), *Trifolium repens* (H), *Albizia Julibrissin* var. *speciosa* (I), *Commelina communis* (J), *Rumex Acetosa* (K), *Petasites japonica* (L), *Solanum tuberosum* (M), *Ipomoea Batatas* var. *edulis* (N), *Cucurbita moschata* var. *toonas* (O), *Colocasia antiquorum* var. *esculentum* (P), *Zea Mays* (Q) and *Arachis hypogaea* (R), and the other about 140 species of trees and grasses were collected by the writer and his collaborators and enumerated in this paper.

2) The affinity of Ibaraki Prefecture with the other prefectures were discussed based on the local names.